中小企業地域資源
活用促進法に基づく

ふるさと名物
Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!

岡山県笠岡市
が応援するふるさと名物

**笠岡諸島の観光ツーリズムと，
海産物などを活用した商品群**

ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

平成30年２月２８日

かさおか 岡山県笠岡市

地域のプロフィール

笠岡市は，岡山県の南西部に位置し，西は広島県福山市と隣接しています。北部は緑豊かで，南部は瀬戸内海国立公園として大小約30の島々を有する自然に恵まれ，温暖少雨の典型的な瀬戸内海型気候にあり，とても住みやすい環境にあります。

笠岡諸島（白石島）から沈む夕日を眺める

観光文化の面では，風光明媚な笠岡諸島を有しており，夏には海水浴場として多くの海水浴客で賑わう観光スポットがあります。全国で2番目の広さを誇る広大な笠岡湾干拓地には，観光情報発信の拠点となっている道の駅「笠岡ベイファーム」があり，隣接する花畑には菜の花，ポピー，ひまわり，コスモスと四季折々の花々が咲き誇ります。また，世界に一つしかないカブトガニ博物館や日本画家・小野竹喬の画業を伝える竹喬美術館など，誇れる文化施設があり，多くの人に親しまれています。

交通の面では，山陽本線JR笠岡駅を有し，笠岡諸島の玄関口である笠岡港にも近く利便が良くなっています。また，幹線道路として，国道2号が市域を横断し，高速道路山陽自動車道の笠岡インターチェンジもあるなど，自動車での交通利便性にも恵まれています。

このような，地理的・気象的・利便性に恵まれた環境の中で，笠岡市は，市内の人には「ずっと住み続けたいまち」，市外の人には「住んでみたいまち」と思っていただくような施策を展開してきたところです。

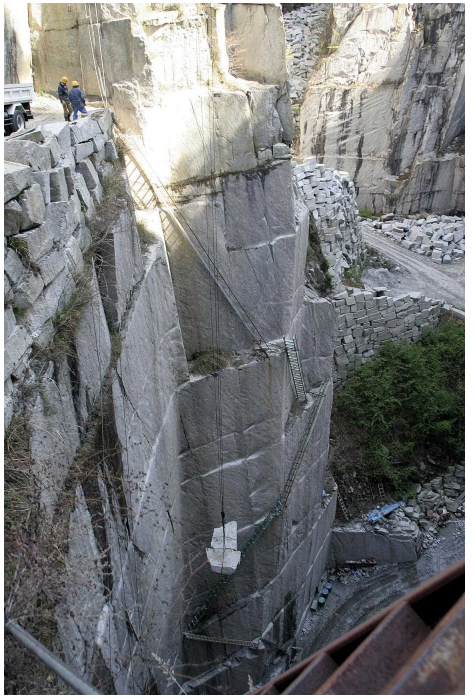
ふるさと名物の内容

活用する
地域資源

◆笠岡諸島，北木石，岡山のり，岡山カキ

瀬戸内海の中心に位置し，岡山県の南西部の笠岡市沖にある笠岡諸島は，高島，白石島，北木島，真鍋島，大飛島，小飛島，六島の7つの有人島を含む大小31の島で構成されており，風光明媚な風景と島時間といわれるゆっくりした時間が流れています。有人島の各島民数は，1000人から70人足らずの島であり，基幹産業は石材業から漁業・観光産業等，それぞれに特色のある島が連なっており，伝統的な文化や祭りが受け継がれています。

北木石が産出される北木島は，良質な花崗岩が多く産出される石材産地として栄え，採石場や石材加工業が地場産業として発達してきました。北木石は，古くは徳川時代の大坂城の石垣をはじめ，靖国神社の大鳥居や，日本銀行本館にも使用されており，また，採石場及び採石跡地の景観と石切文化には，125年間刻み続けてきた職人の魂が宿っています。

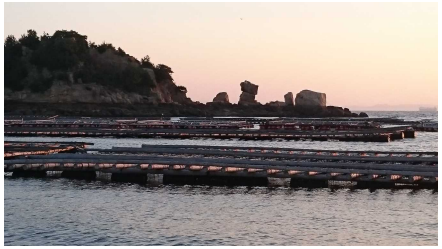


北木石の採石場（丁場）

岡山県の海域は，山からの豊富な栄養分を含んだ川が流れ込んでおり，魚の餌となるプランクトンが多く発生し，多くの魚介類が水揚げされています。その中でも，のりやカキの養殖が盛んで，色づきのよい良質なのりや，カキが早く大きく，そして美味しく育ちます。

カキ

養殖のりの種付け



カキ筏

ふるさと名物の内容

ふるさと名物

◆笠岡諸島の観光ツーリズムと，海産物などを活用した商品群

高島・白石島・北木島・真鍋島・小飛島・大飛島・六島の7つの有人島を含む大小31の島々が南北に帯状に点在している笠岡諸島は，瀬戸内海国立公園に指定されており，風光明媚な風景を有する景観として多くの人に愛されています。基幹産業も石材業から漁業，観光業など，それぞれに特色のある島が連なり，各島には，季節ごとに様々な風景や伝統的な祭りなどがあります。それぞれの島に「点」として存在する観光資源を繋ぎ合わせ，「面」とすることにより，個性豊かな，他の場所では味わえない感動が得られるツーリズムを提供しています。

また，笠岡諸島の海産物などを活用して，様々な商品やお土産品が開発されています。

笠岡諸島の観光資源

高島は，古事記に記されている神武天皇東征の際の高島行宮が置かれた島といわれ，春にはつつじが咲き，観光底引き船，定置網などの漁業体験をすることができます。また，高島沖では，のりの養殖が行われています。

白石島は，整備されたハイキングコースがあり，鎧岩をはじめとする奇岩と海を望む美しい景色や歴史的建造物を見て回ることができます。また，夏には，美しい砂浜での海水浴やマリンスポーツが楽しめます。また，国指定重要無形民俗文化財である白石踊は，源平水島合戦の戦死者の霊を弔うために始まったといわれており，8月14日から16日のお盆の夜に行われています。見学だけでなく，一緒に踊りを体験することもできます。

高島のつつじ

ふるさと名物の内容

北木島は，笠岡諸島最大の島で，お笑い芸人「千鳥」の大悟の出身地です。北木石と呼ばれる良質の花崗岩が産出されており，採石場の跡地の景観は圧巻で，展望台も整備されています。また，約300年の歴史がある流し雛は，本市の重要無形民俗文化財に指定されています。また，笠岡諸島で獲れた天然魚を火山灰を使用し加工した灰干しや，カキの養殖などが行われています。

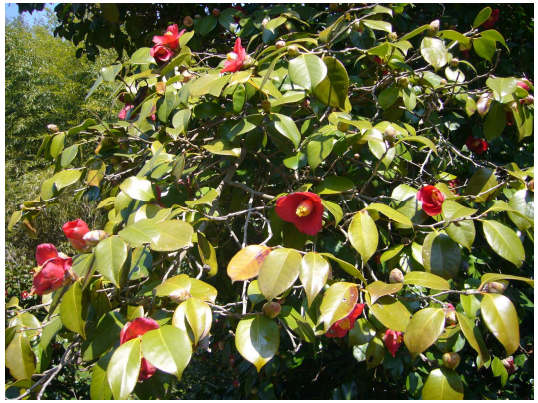
真鍋島は，岡山県の「ふるさと村」に指定されており，のどかな漁村のたたずまいがのこっています。真鍋中学校は，木造校舎が現役として使用されています。また，3基の神輿が島を駆け巡る市指定重要無形民俗文化財の「走り神輿」は，迫力満点です。

飛島は，600本余りの椿が自生しており，2～3月には，見ごろを迎えます。また，その椿の実を利用した椿油づくりが行われています。

笠岡諸島最南端の六島は，岡山県で最初に灯台が設置された島であり，1月～2月にかけて水仙が可憐な花を咲かせ，灯台と水仙の島として有名です。

白石踊

北木島の流し雛



飛島の椿

六島の灯台と水仙

ふるさと名物の内容

北木島石切りの渓谷展望台見学と北木石石割体験ツアー

ツアーの主な内容

・石切りの渓谷見学

良質な花崗岩が産出される北木島は，古くから石材業で栄えた島です。島内には，採石場や採石場跡地が数多くあります。明治時代から120年以上も採石している鶴田石材株式会社の採石場は，最大高低差はなんと150メートル超（海面下70メートル）もあります。空中遊歩廊の展望台から眺める石切りの渓谷（採石場）は，まさに絶景です。

石切りの渓谷と展望台

・レトロな映画館で北木石の歴史・文化のDVD鑑賞

平成26年に47年ぶりに島民の手によって復活した映画館「ひかり劇場」で，北木石の歴史・文化を映像を通じて学びます。

ひかり劇場での鑑賞風景

・石割体験及び石工職人による石切唄の紹介

セイヤやハンマーなど石工具を使って実際に石を小割する作業を体験することができます。また，戦前まで石工職人によって歌い継がれてきた労働唄「石切唄」を石工職人が唄いながら，石を割る作業を実演します。

石割体験

・漁業（底引き網）体験

漁船に乗って，実際に底引き網漁の体験をすることができます。

・島内の名所を散策

北木石のアート作品，”北木島のベニス”と言われるエメラルド色の澄んだ水を湛える丁場湖，靖国神社の鳥居のため切り出されたが，運ばれなかった悲運の「残念石」等島内の名所を散策します。そして，石の資料館「STONE　MUSEUM」併設のK’ｓ　LABO（ケーズ　ラボ）ではコーヒーを飲みながらゆっくり休憩，島時間を堪能することができます。

北木石のアート作品

・お土産

北木石で作られたコースターや勾玉ネックレスなど北木島ならではのお土産があります。

ふるさと名物の内容

笠岡諸島の海産物などを活用した商品群

岡山県の海は，豊かな自然に恵まれ，吉井川，旭川，高梁川，芦田川の１級河川から流れ込む豊富な栄養分のため，魚の餌となるプランクトンが多く発生し，多くの魚介類が水揚げされています。

■岡山のり

岡山県ののり養殖は，明治時代から行われています。笠岡諸島沖で養殖され，刈り取られたのりは，色付きがよく，柔らかく，口どけのよい美味しいのりとして評判です。

笠岡諸島沖で養殖されたのり

■岡山カキ

岡山県の海では，通常種付けから2～3年かかるところ，1年で出荷できるサイズまで育ちます。この「一年物」のカキは，身が白く柔らかで，臭みがなく，ほんのり甘みもあり，加熱しても縮まないのが特長です。岡山県は，カキの生産量全国第3位を誇り，笠岡諸島沖でもカキの養殖が行われています。

殻付きカキ

■その他

笠岡諸島沖でとれた新鮮な天然魚を火山灰を使用してうま味を凝縮させる灰干しは新たな特産品となっています。

新鮮な天然魚の灰干し

地域の取り組み

市町村の取組

（1）かさおかブランドの認定

笠岡市は，恵まれた環境と風土の中ではぐくまれた笠岡ならではの魅力あふれるもので，優れた素材・技術を活かした高い品質をもつものを平成20年度から「かさおかブランド」として認定しています。平成27年度からは，「観光部門」「産業技術部門」「食品部門」と3つの部門に分けて認定しています。かさおかブランドを積極的に全国に向けて発信することで笠岡のイメージを高め，観光推進と地域活性化を図っています。

その中で，平成20年度に「北木石」と笠岡諸島沖で養殖された「笠岡特産瀬戸内ど真ん中のり」が，平成27年度観光部門では「北木島採石場及び採石跡地の景観と石切文化・生活道路から見えた丁場跡」が，認定されています。

（2）かさおかブランド協議会

笠岡市における産業観光の振興をブランドという側面から研究し、民間・企業・行政が一体となって、地域社会の未来を創造していくため，平成26年4月に「かさおかブランド協議会」が設立されました。かさおかブランドを市民の皆さんに知っていただき，市民の皆さんに愛着と誇りを持ってもらうため，月に1度の定例会を開催し，かさおかブランドを応援するための提言等を行っています。

（3）地域産業魅力づくり応援事業（新技術・新商品，販路開拓等の支援）

笠岡市の地域経済を支える中小企業者等の新たな事業展開等を応援し，競争力を高め地域産業の振興に寄与するため，新商品，新技術に係る研究開発，特許等の産業財産権の取得，販路開拓，観光商品，観光地域づくりの推進等を行う場合に補助金を交付しています。